

「第32回年次総会」を開催！ 2023年度の運動方針が決定される！

11月18日（金）、川崎市立労働会館において、代議員85（内4委任）名が出席し「第32回年次総会」を開催しました。



挨拶をする渡部議長

冒頭、渡部議長は「この一年もコロナ禍に翻弄された年となったが、職場や地域では、すべての働く仲間とともに「必ずそばにいる存在」となるべく、集团的労使関係の輪を広げるとともに、「なんのための、誰のための、労働運動であるべきか」を常に自らに問い続けながら、社会の共感を得られる運動を求めている。更には、来春の「第20回統一地方選挙」において、組織内候補の100%当選はもとより、組織外の支持候補者全員の当選に向けて、川崎地域連合の総力を結集しよう。」と挨拶しました。

来賓として、（下写真左より）川崎市 福田市長、連合神奈川 吉坂会長、立憲民主党 笠衆議院議員、牧山参議院議員、水野参議院議員、国民民主党 鈴木衆議院議員の方々にご出席いただきました。



来賓の皆様

議事は「2022年度一般活動報告および決算報告、2023年度の運動方針及び、予算、役員選出」が提案され、満場一致で決定されました。

議事終了後は、来年4月に施行される「第20回統一地方選挙」に出馬予定の組織内擁立候補に登壇いただき、決意表明をいただきました。（青山県議は所要のため欠席）



雨笠市議 織田市議 堀添市議 林市議
嶋田候補(新) 井土候補(新) 長谷川候補(新)

最後に渡部議長の発声でガンバロウ三唱を行い閉会しました。

